

令和7年度

札幌市立陵陽中学校 教育課程

教育課程説明会資料



全教科の評価・評定が
前・後期制に変わります

教育課程説明会

2025年3月5日(水) 学校公開日
陵陽中 4F多目的室 14:35～

※ 本説明会資料を当日ご持参ください。

※ 詳細は説明会にて解説いたします。



令和7年度からの札幌市立陵陽中学校の評価・評定について

令和7年度から本校の「評価・評定」が5教科（国社数理英）3学期制&4教科（音美体技）前後期制から全教科前後期制に変更されます。このプリントでは、具体的に何が変更されるのかを説明します。

1. 変更される内容

全教科の評価・評定が前期・後期制になります。

これまで（令和6年度まで）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年末評定
期	前期						後期						
学期	1 学期				2 学期				3 学期				
5 教科	1 学期評定				2 学期評定				3 学期評定				
4 教科	前期評定						後期評定						

※1 5教科：国語・社会・数学・理科・英語、4教科：音楽・美術・保健体育・技術・家庭

※2 5教科に関しては、（1学期評定＋2学期評定＋3学期評定）÷3＝学年末評定

4教科に関しては、（前期評定＋後期評定）÷2＝学年末評定



これから（令和7年度から）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年末評定
期	前期						後期						
学期	1 学期				2 学期					3 学期			
5 教科	前期評定						後期評定						
4 教科	前期評定						後期評定						

※1 全教科に関して、（前期評定＋後期評定）÷2＝学年末評定

以上に伴って

①定期テストの回数に変更されます。

5教科の評価の時期と5教科の定期テストが年3回から年2回となります。

定期テストの日時予定は、

□前期第1回定期テスト … 3年生 : 7月期末懇談後

1・2年生 : 9月中旬

□後期第2回定期テスト … 3年生 : 12月期末懇談後

1・2年生 : 2月中旬

②通知表を渡す回数に変更されます。

前期（10月中）と学年末（3月）の年2回となります。

③主な行事予定の時期に変更されます。

令和7年度 札幌市立陵陽中学校 教育課程 主な学校行事と各種テスト実施時期について

【前期】

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
主な 行事	・新年度準備 ・着任式 ・始業式 ・入学式 ・新入生歓迎 ・認証式 ・学級&学年づくり	・検診関係 ・生徒総会 ・教育相談 ・旅行的行事	・旅行的行事 ・中体連 ・検診関係	・中体連 ・とよひらお掃除隊 ・講演会 ・終業式 期末懇談	・夏休み ・中文連 ・始業式	・体育大会 ・立会演説会
テスト関係				第1回定期テスト (3 年)	夏休み⇒入試対策 (3 年) ⇒テスト対策 (1・2 年)	第1回定期テスト (1・2 年) 学力テスト総合A

【後期】

月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
主な 行事	・学校祭 ・進路説明会 ・札教研(教科) ・学年合唱発表会	・アンケート関係 ・とよひらお掃除隊 ・教育相談 ・総合学習日 ・校内研修会 ・小中合同研修会	・性の講演会 ・終業式 期末懇談	・冬休み ・始業式 ・進路関係	・公立推薦 ・私立A&B入試 ・新入生体験入学 ・入学説明会	・公立入試 ・卒業式 ・終了式 ・離任式 ・春休み
テスト関係	・前期通知表配布 学力テスト総合B	 学力テスト総合C	第2回定期テスト (3 年)	冬休み⇒入試対策 (3 年) ⇒テスト対策 (1・2 年)	第2回定期テスト (1・2 年)	・学年末通知表配布

※ テスト関係の部分には、これまで同様に平常点に関する各教科の小テストや単元テスト、実技テスト等も含まれます

2. 変更の理由

- ① 日常の授業で時間をかけて一人一人の学びを評価していくため
- ・評価期間を長くすることで、一人一人の学習による成長を十分に見取れるようにする。
 - ・数値や量（テストの点数）だけではなく、質的な評価（取組内容）も今より重要になる。
- ② 1学期の負担感をやわらげ、ゆとりを持った学校生活を送れるようにするため
- ・6月に定期テストがなくなり、1年生にとっては、中学校での生活のリズムをゆっくりと作ることが可能になる。また、旅行的行事や部活動に集中して取り組むことができるようになる。
 - ・テスト回数が2回となり、3年生は、定期テストと学力テストの勉強の期間を十分に確保することができる。11月にテストがなくなるので、学校祭などの学校行事に集中して臨むことができる。

3. 変更に関わって、様々な心配もあると思いますので、Q&Aで説明していきます。

Q1 3年生は、受験に影響しないの？

A1 大きな影響はありません。そもそもマイナスになるのであれば変更はしません。本校の成績算出（評定の内容）は、「定期テストの得点」と「平常点（授業での取組、ワークシートの内容、小テストや単元テストの得点、作品、レポート、実技など）」になります。定期テストの回数は減りますが、これまで同様、むしろそれ以上に平常点の評価が重要になり、定期テスト1回の失敗が評定を大きく作用することが少なくなります。また、前期・後期制になることで、皆さんが時間に追われながら、テスト勉強と学校行事や部活を行うことがなくなり、ゆとりをもって学校生活を送ることが可能になると考えます。

Q2 懇談の回数や時期は変わるの？

A2 3者懇談は、これまで同様になります。3学期制は変わりませんので、それぞれの学期終了前には今まで通り担任の先生と保護者の方と皆さんで学校の様子や家庭での様子を確認し、これからの成長に向けた前向きな話ができればと考えています。ですから、令和7年度以降も、懇談の回数や時期は変更せずに、1学期末（7月）と2学期末（12月）に実施予定です。

Q3 1学期末懇談（7月）で学習面のお話はないの？

A3 これまで同様に、学校からは「学習面」と「生活面」の両面からのお話をします。ただし、1学期の評定算出はなくなりますので、皆さんの学習面における話は、懇談までの各教科の単元についての取組について、各教科から小テストや単元テストの点数、取組コメント、達成率などの学習評価についてのアドバイスが中心となります。

Q4 前期成績についてのお話を聞けるのは、2学期末懇談（12月）までないの？

A4 生徒には2学期の教育相談で詳しく説明します。

Q5 今まで定期テストが年3回あったからテスト勉強していたと思うけど、年2回になったらしっかりと勉強してくれるか少し不安？！

A5 各教科で単元テストや小テストなどがありますから、日常の学習がより重要になります。定期テスト一発勝負では、本当の力を見取ることとはできないということです。

Q6 テスト範囲が広くなりすぎるのが心配？！

A6 テスト範囲は確実に広がりますので、極端に皆さんの負担にならないように配慮します。また、日常の授業で実施する小テストや単元テストを組み合わせることで学習内容を正しく評価できるように各教科で工夫していきます。